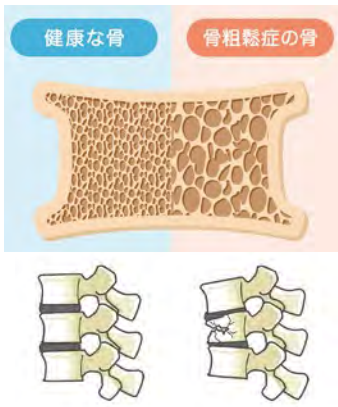


伊川谷病院の整形外科では 今春より最新の骨密度測定装置を導入いたします。

骨粗鬆症とは

骨粗鬆症とは、骨がもろくなり、骨折の危険性が增大する病気です。

現在の日本の骨粗鬆症人口は、約1300万人と推計されています。特に女性は骨粗鬆症になりやすく、閉経した女性の有病率は約4人に1人といわれています。骨粗鬆症で頻度の高い骨折は、背骨（胸椎・腰椎）や足の付け根（大腿骨近位部）の骨折です。どちらも一度骨折すると日常生活の活動レベルが低下したり、新たな骨折を起こす危険性も増大するため、死亡リスクを高めてしまうことが明らかになっています。



ただ、骨粗鬆症は治せる病気です。骨密度検査で簡単に診断できるうえ、治療もここ数年でめざましく進歩しております。

り、できるだけ早期から治療を開始することで骨折のリスクを減らし、健康寿命や生命予後を伸ばすことができますといわれています。



骨粗鬆症の診断

当院では、問診による痛みなどの症状、診察による理学的所見、各種検査（レントゲン検査、骨密度検査、血液検査）などの結果から総合的に判断し、正確な診断を行っています。

骨密度測定装置（DEXA）

骨密度の測定には、腰椎と大腿骨の骨密度を測定する事が推奨されています。腕の骨でも診断は可能ですが、治療効果は反映できないといわれています。



検査時間は5分程度で、被曝はレントゲンの20分の1以下とされており、痛みなども全く伴わない検査です。ご安心ください。

当院では今春より最新の骨密度検査装置を導入し、これまで以上に診断治療に貢献できるものと思っております。

骨代謝マーカー測定（血液検査）

身体の中には「骨を作る細胞」と「骨を溶かす細胞」が存在し、常に新しい骨に置き換わっていきます。

骨粗鬆症は、これらの細胞バランスが乱れることで発症する病気ですが、血液検査によってこのバランスを確認する事ができます。適切な治療薬を選択するためや、治療効果の判定のために必要な検査です。

骨粗鬆症の治療

骨粗鬆症の治療は薬物療法が中心になります。カルシウムやビタミンDなど食事でも栄養素を摂取して補うことはできませんが、前述の骨代謝のバランスを正常に戻すことは食事療法だけではできないためです。



ここ数年で薬物の種類や使用方法は大きく変わってきています。

当院では様々な検査の結果から患者様個々に応じて最適な治療法を提案することができ、ぜひ一度受診していただくことをお勧めいたします。

診療科目

整形外科・内科・外科・循環器内科・人工透析内科・乳腺外科・消化器外科・肛門外科・脳神経外科・眼科・婦人科・麻酔科・放射線科・リハビリテーション科

診療時間

	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前診(9:00~12:00)	○	○	○	○	○	○	△
午後診(予約制)	○	○	○	○	○	○	△
夜間診(17:00~19:00)	○	△	○	△	○	△	△

休診日

土曜午後・日曜・祝日

*診療科によって診療曜日が異なります。事前にHPやお電話にてご確認の上、ご来院ください。

*午前診受付/月~土8:30~11:45
午後診受付/月~金13:30~15:30
夜間診受付/月・水・金16:30~18:45



医療法人社団 董会
伊川谷病院

神戸市西区池上2丁目4-2
☎(078)974-1117
<http://www.ikawadani.jp>

伊川谷病院 検索

交通機関を利用してお越しの場合
地下鉄「伊川谷」駅・JR「明石」駅から、
神姫バス57系統「池上2丁目」バス停
下車すぐ。

